

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年3月4日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年3月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【固体廃棄物貯蔵庫9棟のカバーオール着用エリアにおけるカバーオール未着用について】 協力企業作業員が、固体廃棄物貯蔵庫9棟の消防設備インターロック解除のため、カバーオール着用エリアにカバーオールを着用せずに入域したことを当社社員に指摘され、直ちに退域した。 原因は、カバーオール着用エリアの装備について、当社工事監理員から協力企業へ注意を行っていたものの、当該作業員が装備について理解できなかった可能性があるかと推定。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。</p>	G II	2月25日
2	<p>【6号機所内用空気圧縮機(B)インタークーラーからの水漏れについて】 協力企業作業員が、6号機所内用空気圧縮機点検手入れにおいて、漏えい確認のため水張りしたところ、インタークーラーのヘッドカバー部から水漏れを確認。 原因は、前回点検より約5年半が経過していることよりヘッドカバー部のパッキンの劣化と推定。 今後の対応について検討中。 6号機所内用空気圧縮機(A)が自動運転中であり、系統の機能は問題なし。</p>	G III	3月1日
3	<p>【フランジタンク解体作業中における左手人差し指の負傷について】 協力企業作業員が、フランジタンク解体に伴うフランジ部のボルト仮固定作業において、タンク側板フランジ部とボルトの間に左手人差し指を挟まれ負傷。 救急医療室にて、左手第2指挫創と診断を受け、治療後、帰宅。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。</p>	G III	2月26日